

パラ駅伝 in TOKYO 2018 当日ボランティア募集開始 2018年3月4日(日) 場所:駒沢オリンピック公園

この度、日本財団パラリンピックサポートセンター(以下、パラサポ)は、本日12月26日より、来年の開催を予定している「パラ駅伝 in TOKYO 2018」の当日ボランティアの募集を開始いたします。本大会では、当日ボランティアスタッフとして200名の募集を行います。選手のサポート・応援業務や観客へのホスピタリティ提供業務を行っていただくとともに、閉会式/表彰式にもご参加いただけます。

申込方法等詳細は大会公式ホームページをご確認ください。

「パラ駅伝公式サイト」 <https://www.parasapo.tokyo/paraekiden/>

【ボランティア概要】 詳細は公式サイトをご確認ください。

■誘導・案内ボランティア(募集人員100名)

パラ駅伝観戦にご来場される観客に対する基本的なホスピタリティ提供業務及び参加チーム、参加者への応援をしていただきます。※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。ご了承ください。

■沿道応援ボランティア(募集人員100名)

駒沢公園オリンピック公園ジョギングコースにてパラ駅伝選手のサポート業務及び参加チーム、参加者への応援をしていただきます。※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。ご了承ください。

パラ駅伝では、さまざまな障がいのあるランナーや健常者のランナー9名(伴走ランナー1名含む)がチームをつくり、タスクをつなぎゴールを目指します。2017年3月に開催された第2回大会は1都13県より17チームが参加し、500名を超えるボランティアが大会をサポートしました。「パラ駅伝 in TOKYO 2018」では、14都県から16チーム、計144名のランナーの参加を予定しています。



【「パラ駅伝 in TOKYO 2018」開催概要】

- ・日 時:2018年3月4日(日)
- ・場 所:駒沢オリンピック公園陸上競技場及びジョギングコース
- ・主 催:日本財団パラリンピックサポートセンター
- ・協 賛:【ゴールドパートナー】株式会社ジェイティービー
【オフィシャルパートナー】アシックスジャパン株式会社、JXTGエネルギー株式会社、凸版印刷株式会社、日本航空株式会社、野村ホールディングス株式会社
- ・後 援:厚生労働省、スポーツ庁、東京都、世田谷区、日本障がい者スポーツ協会、東京都障害者スポーツ協会、東京都スポーツ文化事業団、東京都公園協会、日本パラ陸上競技連盟、日本知的障がい者陸上競技連盟、日本聴覚障害者陸上競技協会、日本ブラインドマラソン協会、日本車いすバスケットボール連盟、全国社会福祉協議会、日本身体障害者団体連合会、全日本ろうあ連盟、世田谷区スポーツ振興財団、笹川スポーツ財団、2020年東京オリンピック・パラリンピック大会推進議員連盟、障がい者スポーツ・パラリンピック推進議員連盟
- ・運営協力:東京陸上競技協会
- ・駅伝距離:1区間(各区間共通約2.563km)×8区間 合計約20.504km

【お問い合わせ】 公益財団法人 日本財団パラリンピックサポートセンター パラ駅伝大会事務局
The Nippon Foundation Paralympic Support Center
〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル4階
TEL: 03-6229-3721 / FAX: 03-6229-3722 / Email: ekiden@parasapo.tokyo
URL: <http://www.parasapo.tokyo>

- ・走者: 第1区:視覚障がいランナー及び伴走者、第2区:聴覚障がいランナー、第3区:車いすランナー(女)、第4区:健全ランナー(男)、第5区:知的障がいランナー、第6区:肢体不自由ランナー(立位)、第7区:健全ランナー(女)、第8区:車いすランナー(男)
- ・参加チーム: 合計 16 チーム 予定(1 チーム 9 名 伴走者含む)
 岩手県/1 チーム、宮城県/1 チーム、福島県/1 チーム、茨城県/1 チーム、栃木県/1 チーム、群馬県/1 チーム、埼玉県/1 チーム、千葉県/1 チーム、東京都/2 チーム、神奈川県/2 チーム、新潟県/1 チーム、山梨県/1 チーム、長野県/1 チーム、静岡県/1 チーム
- ・チーム編成: ①ランナー; 選手 8 名 視覚障がいランナー伴走者 1 名 計 9 名
 ②チームサポート:聴覚障がい者サポート(手話対応等)1 名 知的障害者サポート1 名、その他チームサポート 2 名 監督 1 名 計 5 名 合計 14 名以内
- ・パラ駅伝コース地図



・昨年のパラ駅伝の様子

